

平成 27 年度事業報告書

自 平成 27 年 4 月 1 日

至 平成 28 年 3 月 31 日

【主要項目】

- I. 商業施設及び商業施設技術に関する調査・研究及び情報・資料の収集及び提供
- II. 商業施設及び商業施設技術者の業務に関する基準の策定・普及と、商業施設技術者の教育・認定
- III. コンテスト事業
- IV. 就業支援のための情報提供事業
- V. その他商業施設技術に関連する事業

【主要な事業】

I. 商業施設及び商業施設技術に関する調査・研究及び情報・資料の収集及び提供

1. 技術教書の刊行事業

本会発刊の基本教書（技術教書）であり、商業施設士資格試験・学科試験の参考書として、また、商業施設士補資格講習会の講義テキストとして活用・使用されている、基本教書「商業施設・創造とデザイン」を、本年度においては、増刷刊行を行い、併せて次期改訂刊行（平成 29 年を予定）の準備のため、委員会において検討を重ねた。

2. 情報誌の刊行事業

商業施設及び商業施設技術に関する内容構成とし、商業施設士資格者をはじめ各方面の関係機関にも頒布している、情報誌・機関誌「商業施設」を、年間 6 回（偶数月 5 日発刊／4 月号・6 月号・8 月号・10 月号・12 月号・2 月号）刊行した。

→ 巻末に主要項目の一部である「特集 1」「特集 2」「波～デザイン思考」などの目次内容を記載。

3. インターネットによる情報提供事業

本会ホームページを活用して、資格試験案内（願書の無料ダウンロード）や書籍案内、

学生デザインコンペ関連などの情報告知を行うと共に、関係機関のイベント事業などの情報提供もおこなった。

4. 自治体、各種機関への協力

東京都港区“店舗改装を支援するための専門アドバイザー（商業施設士）派遣事業制度”に基づく商業施設士派遣要請を受け、日本商業施設士会と協働のうえ、推薦・派遣を行った。

5. みせづくり・まちづくりの研究及び提言事業

みせづくり・まちづくりの研究及び提言については、主に、機関誌「商業施設」を通じて、注目されている商業施設や、商業施設技術に係る内容など、各種情報等を発信した。

6. 情報提供を伴った広報活動

商業施設及び商業施設技術に係る各種情報及び商業施設士資格制度並びにその他本会の事業活動について広く広報活動を行っていくことを目的として、本年度においては、日本経済新聞社主催の「JAPAN SHOP 2016（店舗総合見本市）」において、本会ブースを設け広報活動を行った。平成28年3月8日～11日／東京ビッグサイトにおいて。

II. 商業施設及び商業施設技術者の業務に関する基準の策定・普及と、商業施設技術者の教育・認定

1. 商業施設士資格認定事業

(1) 資格試験の実施

本年度の商業施設士資格試験を以下の内容等により実施した。

前期・実施日：平成27年6月28日

同・実施地：7都市10会場

後期・実施日：平成28年1月31日

同・実施地：3都市3会場

受験者数計：386名

合格者数計：283名

合否発表：平成27年7月28日〔前期〕及び平成28年2月29日〔後期〕

→ 巻末に各会場別受験者数等を記載。

(2) 資格登録事務

資格試験合格者の資格登録事務及び有資格者の資格登録更新事務をそれぞれ行った。

なお、資格登録更新者のうち、「シニア商業施設士」対象者においてはその通知と登録事務を、また「マイスター商業施設士」認定者においてもその登録事務をそれぞれ行った。

2. 商業施設士補資格認定事業

商業施設に関連する、建築系・インテリア系・デザイン系等の教育機関を対象とした、「商業施設士(補)資格制度に係る商業施設関連課程の認定校制度(=「認定校制度」)」において、その認定校の指定された商業施設関連課程を履修した学生を対象として商業施設士補資格認定のための講習会を全国各地で実施した。エリア開催：19会場。学校単独開催：13(校)会場。認定者：1439名。

→ 巻末に各会場、受講・認定者数を記載。

3. 商業施設技術に係る教育・支援事業

上記、認定校制度をもとに、商業施設技術に関する教育内容を指南するとともに、同認定校の拡大拡充を図った。なお、本年度中の認定については2校2課程であり、現在の認定校計は167校222課程となった。

また、教育・支援の一環として、学業成績、就学態度ともに優秀な者に対して、本会会長賞の贈呈を行った。70校・84名。

4. 研修会事業

(1) 資格試験対応講座・エリア開催

商業施設士資格試験の対応も視野に入れた、学科講座と実技(設計製図)講座を実施した。

「学科講座」／東京・大阪：平成27年6月14日・・・受講者数：15名

「実技講座」／札幌・東京・名古屋・福岡：平成27年6月6・7日・・・受講者数：18名

(2) 資格試験対応講座・認定校開催

本会認定校で商業施設士補資格者を対象した、商業施設士資格試験・構想表現(実技)試験・『図案表現』の対応も視野に入れた、講座を実施した。

①関東圏・16校 235名、②東海圏・7校 48名、③関西圏・3校 14名

(3) 研修・交流会

商業施設及び商業施設技術の啓蒙に資する各種研修会の実施に向けた検討を行った。

Ⅲ. コンテスト事業

毎年開催をし、商業施設技術者の教育と商業施設技術の向上を目的とした、第13回主張する「みせ」学生デザインコンペを実施した。

応募作品の形式：「A1サイズスチレンボード」に、あなたが思う“主張する「みせ」”を表現し、主旨書(コンセプト)を添付

応募期間：平成27年11月5日～12月5日(告知：平成27年7月)

応募作品数：420点

審査発表：平成27年12月24日(審査：12月8日・15日)

受賞：最優秀賞1点、優秀賞5点、入賞10点、審査員特別部門賞7点、奨励部門賞

19点

表彰式：平成28年1月22日（建築会館ギャラリー）

展示：平成28年1月20～22日（建築会館ギャラリーにて、入賞作品展示）

→ 巻末に上位受賞者一覧、その他概要を記載。

IV. 就業支援のための情報提供事業

1. 会社情報提供事業

認定校をはじめとする全国の大学等の教育機関へ、商業施設関連業界の会社情報（求人情報を含む）の発信のための内容を協議し関係機関への協力を要請した。

2. インターンシップ促進事業

上記、会社情報提供事業とともに、商業施設関連業界のインターンシップ情報の提供の検討を行った。

V. その他商業施設技術に関連する事業

会員・関係機関が主催するイベント事業に対し、それぞれ後援及び協賛を行った。

- ① 昭和フロント㈱主催
「第46回 ストアフロントコンクール」を協賛
- ② ㈱LIXIL主催
「第27回 全国フロント施工例コンテスト」を協賛
- ③ (一社)日本商環境デザイン協会主催
「JCDシンポジウム」を後援
- ④ (公社)日本サインデザイン協会主催
「第49回 SDA賞」を後援
- ⑤ (公社)日本サインデザイン協会主催
「創立50周年記念事業」を後援
- ⑥ (一社)関西インテリアプランナー協会主催
「2015パリ・ミラノデザインウィーク帰国展」を後援
- ⑦ (公社)日本インテリアデザイナー協会主催 西日本エリア企画運営
「ISU-KAGU-TEN2015 公募展、関西デザイン学生シンポジウム」を後援
- ⑧ (一社)日本商業施設士会東北支部主催
「第2回東日本大震災被災地視察研修」を後援
- ⑨ 日本経済新聞社主催
「JAPAN SHOP 2016」を後援
- ⑩ 日本経済新聞社主催
「フランチャイズ・ショー2016」を後援

	<p>6月号</p> <p>特集1. : グランツリー武蔵小杉 (川崎市中原区)</p> <p>特集2. : サインと震災 / 太田幸夫</p> <p>波~デザイン思考 : 小田切純子</p> <p>WORKS・商業施設士のしごと : 小関理恵 No.19-05286</p>
	<p>8月号</p> <p>特集1. : マヨテラス (東京・調布市)</p> <p>特集2. : 商店街活性化に向けて 産学共同+地域住民を含めた施策の取り組み / 山田悦央</p> <p>波~デザイン思考 : 藤井一比古 (照門亭)</p> <p>WORKS・商業施設士のしごと : 浜本康一 No.19-05427</p>
	<p>10月号</p> <p>特集1. : 二子玉川ライズSC・テラスマーケット (東京・世田谷区)</p> <p>特集2. : 今なぜ、手描きのスケッチ? / 宮後 浩</p> <p>波~デザイン思考 : 井上秀美 (北浜 alley)</p> <p>WORKS・商業施設士のしごと : 古川紳太 No.19-05427</p>
	<p>12月号</p> <p>特集1. : 国立科学博物館 地球館 (東京・台東区)</p> <p>特集2. : 柴又帝釈天参道観光街づくりについて / 出川三男</p> <p>波~デザイン思考 : 河田晃男 (MM Partners)</p> <p>WORKS・商業施設士のしごと : 野口秀行 No.26-07799</p>
	<p>2月号</p> <p>特集1. : 無印良品 有楽町 (東京・千代田区)</p> <p>特集2. : 建設業界、ディスプレイ業界を取り巻く環境と時代の流れ / 鈴木俊道</p> <p>波~デザイン思考 : 品川正之 (TCL商環境計画研究所)</p>

■商業施設士 資格試験

〔前期〕

札幌 (道特会館)	1名
仙台 (みやぎ婦人会館)	1名
東京 (中央工学校 / 東京家政学院大学 / 日本工学院専門学校 / 日本工学院八王子専門学校)	286名
名古屋 (名古屋企業福祉会館)	51名
大阪 (中央工学校 O S A K A)	26名

広島 (穴吹デザイン専門学校)	2名
福岡 (深見ビル)	11名
〔後期〕	
東京 (建築会館)	5名
名古屋 (名古屋企業福祉会館)	1名
大阪 (大阪府社会福祉会館)	2名
合計	386名

■商業施設士補 資格講習会

平成 27 年	5月17日	東京 (実践女子大学)	29名
	10月17日	東京 (専売ビル)	100名
	10月17日	大阪 (マイドームおおさか)	97名
	10月18日	仙台 (みやぎ婦人会館)	74名
	10月25日	東京 (専売ビル)	95名
	10月31日	名古屋 (名古屋企業福祉会館)	92名
	11月1日	東京 (ICSカレッジオブアーツ)	44名
	11月7日	広島 (広島工業大学)	31名
	11月14日	東京 (青山製図専門学校)	49名
	11月28日	東京 (東京家政学院大学)	20名
	11月29日	東京 (町田・デザイン専門学校)	31名
	12月6日	埼玉 (城西大学)	69名
12月19日	神奈川 (浅野工学専門学校)	9名	
平成 28 年	1月24日	沖縄 (IDA)	26名
	2月13日	東京 (専売ビル)	116名
	2月13日	金沢 (金沢市文化ホール)	14名
	2月14日	名古屋 (名古屋企業福祉会館)	75名
	2月14日	前橋 (群馬県民会館)	18名
	2月19日	静岡 (静岡文化芸術大学)	24名
	2月20日	札幌 (道特会館)	17名
	2月21日	東京 (専売ビル)	108名
	2月21日	大阪 (大阪府社会福祉会館)	69名
	2月27日	高松 (サンポートホール高松)	12名
	2月27日	福岡 (深見ビル)	28名
	2月28日	熊本 (熊本市国際交流会館)	21名
	2月28日	岡山 (第一セントラル)	12名
	2月29日	大分 (日本文理大学)	14名
	3月1日	東京 (日本工学院八王子専門学校)	70名
	3月5日	青森 (八戸工業大学)	23名
	3月5日	仙台 (みやぎ婦人会館)	21名
	3月5日	鹿児島 (鹿児島情報ビジネス専門学校)	34名
	3月6日	広島 (RCC文化センター)	17名
合計			1439名

■第13回 主張する「みせ」学生デザインコンペ

受賞 (上位賞のみ)

最優秀賞 富士築 宏将 千葉大学大学院 工学研究科 建築・都市科学専攻

優 秀 賞 上杉 信介 千葉大学 工学部 都市環境システム学科
 梅村 樹、阿部春歌、能登谷拓武 豊橋技術科学大学 工学部 建築・都市システム学課程
 首藤 司 九州産業大学 芸術学部 デザイン学科 空間デザインコース
 田中 秀行 九州産業大学 芸術学部 デザイン学科 空間デザインコース
 中島 ゆき 北九州市立大学大学院 国際環境工学研究科 環境工学専攻

審査員

豊 口 協 長岡造形大学 前理事長
 小 坂 竜 乃村工藝社A. N. D クリエイティブディレクター
 万 井 純 丹青社 CS 事業部プリンシパルクリエイティブディレクター
 柘 植 喜 治 商業施設技術団体連合会 会長/千葉大学大学院 教授

後援

全国商環境設計装備協同組合	北海道商業施設技術協会
協同組合日本店装チェーン	一般社団法人日本インテリアプランナー協会
一般社団法人日本ディスプレイ業団体連合会	公益社団法人日本インテリアデザイナー協会
日本マネキンディスプレイ商工組合	公益社団法人日本サインデザイン協会
一般社団法人日本商環境デザイン協会	公益社団法人インテリア産業協会
一般社団法人日本空間デザイン協会	一般社団法人LED光源普及開発機構

協賛

株式会社 総合プランニングセンター	株式会社 乃村工藝社
株式会社 丹青社	株式会社 シミズオクト
西尾レントオール株式会社	株式会社 博 展
株式会社 トーガシ	株式会社 広伸社
株式会社 ツカサ創研	株式会社 フジヤ
株式会社 つむら工芸	一般社団法人日本ディスプレイ業団体連合会
公益社団法人インテリア産業協会	株式会社 七 彩

..(表彰式および懇親会の風景)..



■ JAPAN SHOP 2016 (店舗総合見本市)、本会ブース出展

